

地域医療特別演習 I

(Introduction to Community Medicine I)(地域枠推薦学生対象)

【責任者/担当者】

〔医学教育センター〕 蓮池 由起子 医学教育センター長、今西 宏安 准教授

【責任者/担当者】

〔医学教育センター〕 庄司 拓仁 講師、高橋 友子 非常勤講師、和久 晋三 非常勤講師、
里 博文 非常勤講師
〔医学教育学〕 常見 幸 准教授

【目的】

地域枠推薦入学学生について、卒前・卒後連携して地域医療の専門医を養成し、将来地域医療教育の指導医となる資質を涵養する。

【科目キーワード】

「地域医療 (community medicine)」「家庭医学 (family medicine)」「在宅医療 (home healthcare program)」「プライマリケア (primary care)」

【到達目標(アウトカム)】

□ 地域医療に従事する医師から話を伺い、地域医療の意義や課題などを説明できる。

【ディプロマ・ポリシーと授業科目の関連】

- ・地域保健や社会福祉のシステムを説明できる。
- ・地域医療を説明できる。兵庫県の医療に関わる問題を理解している。
- ・医療資源の乏しい地域における医療の問題を説明できる。

【概要ならびに履修方法】

地域医療の第一線病院、診療所を訪問し、地域医療の現場を見学する。

【準備学修ならびに事後学修に要する時間】

訪問する地域の人口、医療体制などを予め調べておく。少なくとも1～2時間

【成績の評価方法・基準】

実習態度、レポートなどを総合的に評価する。実習科目であるため、参加・皆勤が必須。欠席の場合は不合格科目として進級評価に含める(罰点1)。

【学生への助言】

真摯な態度で参加すること。個人的事由、クラブ活動などによる欠席は認められない。

【フィードバック方針】

特に行わないが、態度不良の場合は注意することがある。

【オフィスアワー】

特になし

【受講のルール、注意事項、その他】

事前にオリエンテーションを行う。夏季休暇期間中に研修を予定しているが、詳細な日程、場所は追って通知する。体調不良の場合は速やかに連絡すること。

【教科書】

特になし

【参考書】

特になし

【連絡先】

教育研究棟 3階 医学教育センター (0798-45-6275 または 6284)